

Web Archiving Project 3

インターネット資料収集保存事業

さまざまなウェブサイトを集めています (平成23年3月現在)

コレクション	累積タイトル(件)	累積データ量(GB)
国の機関	61	14,172
都道府県	47	7,441
政令指定都市	20	2,298
市町村	3,239	5,332
法人・機構*1	218	6,847
大学	530	14,138
イベント*2	100	43
電子雑誌*3	1,966	1,425
合計	6,181	51,696

*1) 独立行政法人など
*2) 国際的・文化的イベント
*3) インターネット上で無料で公開されている雑誌

【お問い合わせ】

国立国会図書館 関西館 電子図書館課
E-mail: warp@ndl.go.jp

発行年月: 平成23年7月

国立国会図書館
www.ndl.go.jp

国立国会図書館は 日本国内のインターネット情報を保存しています。

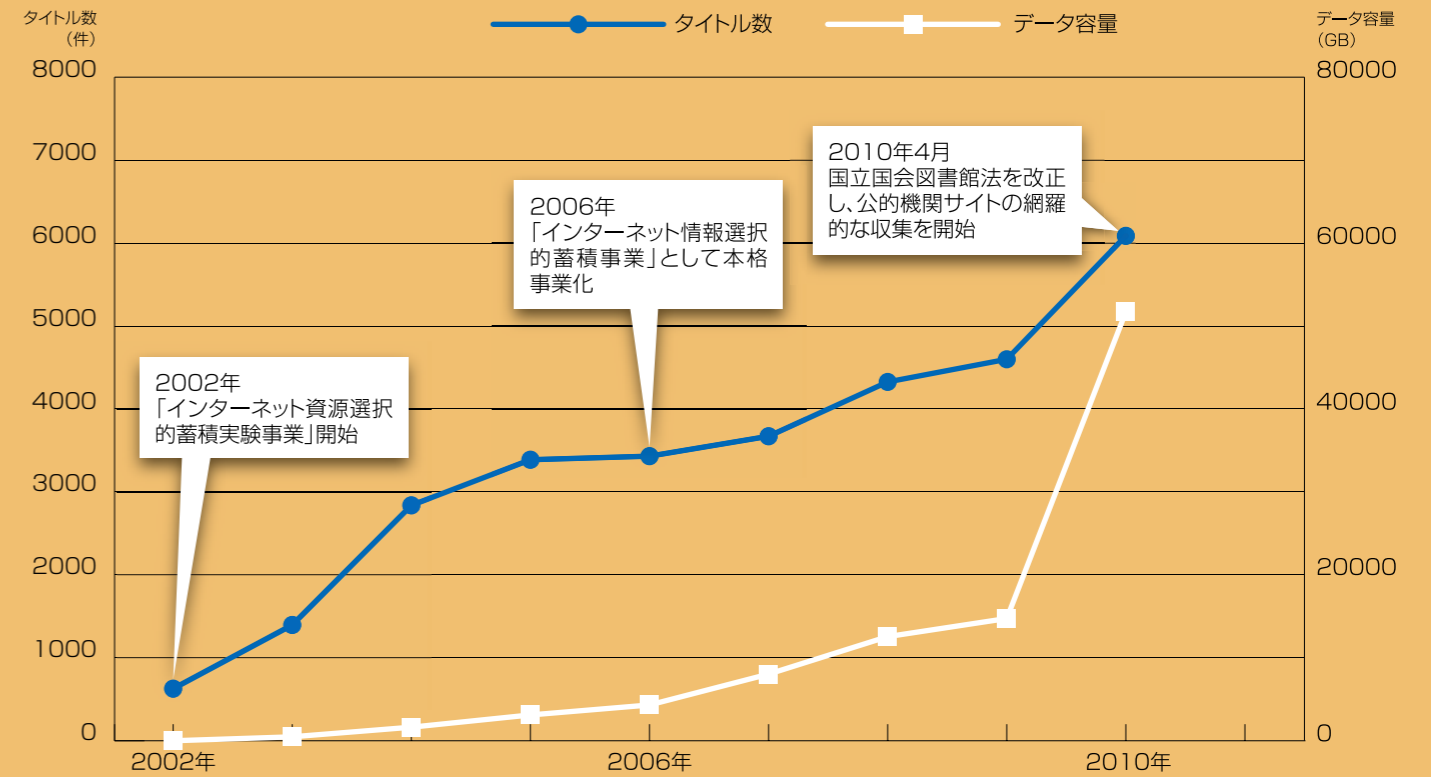
インターネットは今や生活に欠かせないツールとなりました。それにとともに、インターネット上で発信される情報は、質・量の両面で重要性が増しています。

これらの情報は、現在の私たちにとって役に立つだけでなく、将来の世代にとっても有用なものです。しかしながら、インターネット上の情報は更新や削除がされやすく、失われやすいという性質も持っています。

これらを貴重な文化遺産として将来にわたって利用できるようにするため、国立国会図書館は、ウェブサイトなどインターネット上で発信される情報の収集・保存を行っています。



国立国会図書館のインターネット情報収集の歩み



収集・保存・提供の流れ



*1) 公的機関のウェブサイトは国立国会図書館法第25条の3に基づいて収集します。それ以外のウェブサイトは管理者の許諾を得て収集します。
 *2) 収集したウェブサイトは可能な限りオリジナルの状態での保存し、提供します。さらに、その中から「白書」「年鑑」など紙の刊行物にあたるものを取り出して整理、保存、提供を行います。
 *3) 収集・保存したインターネット資料は、すべて国立国会図書館内でご覧いただけます。また、ウェブサイト管理者の許諾を得られたものは、インターネットを通じてご自宅などからもご覧いただけます。